

ふれあいの船事業

in 北海道



町内の小学校6年生を対象に、「城里町ふれあいの船」事業を実施しました。

北海道の雄大な自然の中で、通常の学校生活では得られない自然とのふれあいや、互いの心のふれあいを通して、心身ともに調和のある人間形成を図ることを目的とした事業です。

6回目となる今年は合計173人が4泊5日の船の研修に参加しました。

第1日目



【午後3時】常北公民館で出発式

出発式では、A班は片根真緒さん(石塚小学校)が、B班では菊池樹さん(七会小学校)が参加者を代表してあいさつしました。家族に見送られるなか、元気に城里町を出発しました。

B 班

8月2日(火)～6日(土)
桂小学校、沢山小学校
七会小学校

A 班

7月26日(火)～30日(土)
石塚小学校、常北小学校

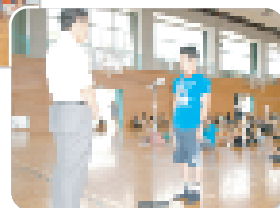
【午後6時30分】大洗港出港

いよいよ北海道に向けて出航です。フェリーのデッキから離岸の様子を見学しました。



【午後5時】大洗港着・乗船夕食

出港前に荷物の整理をし、船中で最初の食事をとりました。

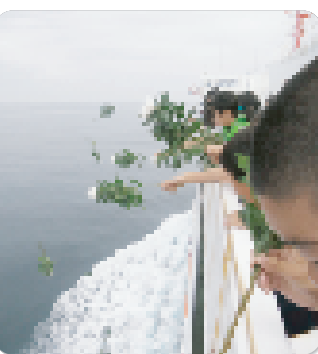


第2日目



【午前6時】起床

東北沖にて、東日本大震災で亡くなられた方々に献花を行いました。



【午前9時】はがき作成・デッキ&ブリッジ見学

朝食の後、部屋に戻り、家族あてに送るはがきを書きました。

その後、操舵室を見学し、船長さんから船のしくみについて説明を受けました。



【午前10時15分】ふれあいゲーム

リーダーの高校生たちと一緒にゲームを楽しみました。



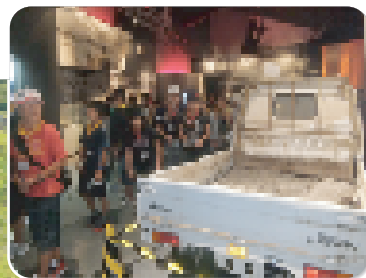
【午後1時30分】苫小牧港到着

下船後、バスに乗車し、一路洞爺湖へ向かいました。



【午後3時30分】有珠山到着

火山科学館で有珠山噴火の歴史について学びました。



有珠山火口を散策。噴煙が立ち込める火口で自然の驚異を体感しました。

【午後6時】洞爺湖万世閣ホテルレイクサイドテラス着

ホテルでは、おいしい夕ご飯を食べ、大きな風呂に入浴。その後、洞爺湖畔にて花火を楽しみました。



第3日目



【午前6時】起床・レストランでバイキング朝食

【午前10時】尻別川ラフティング(川くだり)

楽しみにしていたラフティング。ボートに乗り、仲間たちと力を合わせてパドルを漕ぎながら、ゴールを目指しました。



【午後3時】羊が丘牧場見学
展望台からは、札幌市内を望むことができました。



【午後6時】札幌プリンスホテルで夕食

今日の疲れを忘れさせるシェフの料理を堪能しました。



【午後7時15分】札幌エクセルホテル東急着

花とみどりいっばいの中島公園を望むホテルに宿泊。ゆつくりと疲れをいやしました。

第4日目



【午前6時】起床

【午前10時】旭山動物園到着



旭山動物園では、リーダーを中心に班別行動。エゾシカの森やオオカミの森などで動物の生態を学習しました。

【午後4時30分】苫小牧港着・乗船

いよいよ帰りの船。荷物の整理をし、食事をしました。

第5日目



【午前6時】起床

レストランで朝食

【午前9時30分】感想文作成

船内でふれあいの船体験活動について感想文を書きました。



【午前11時40分】解散式

船内で解散式を行い、旅のまとめとしました。参加者代表のあいさつは、A班が生畑目真美さん(常北小学校)が、B班は皆川詩音さん(沢山小学校)が行いました。

最後に子どもたちからリーダーの高校生に対して感謝のことばが述べられました。

【午後2時15分】大洗港着
【午後3時30分】常北公民館到着・解散



ふれあいの船事業を通して、知らないもの同士が互いにふれあい、集団生活におけるルールやマナー等を身につけることができました。また、高校生リーダーの成長も日に日に感じ取ることができ、非常に有意義であったと思います。子どもたちの間には、5日間の団体生活でお互いに助け合い、認め合い、感謝し合うという気持ちが芽生え、解散式ではそれが深い感動となって表れました。5日間という短い期間で一人ひとりが成長を得られ、すばらしい船の研修となりました。